

自己実現への道

第87回 ー第6章 「創意と忍耐の前に『不運』はない」(その6)ー

★ 大胆な行動には綿密な頭脳ワーク

ベトナム戦争で傷ついた兵士を空輸したのは何万人にもなる。しかし、空輸中に死亡したのはわずか11人のみだった。兵士の命を守る。このために米軍の将校は、「どんな傷病者を護送する場合でも、生命にかかわるような兆候の有無をチェックし、輸送に耐えうることを確認した上で、ヘリコプターに乗せる。搭乗後、もう一度チェックして、これをパスしたことを確認後、パイロットに離陸準備を伝える。それから、さらに1分間待って、3回目のチェックを行う。この3回のチェックで兵士の生命が確保されるのだ」と言った。すなわち・・

状況を二重、三重にチェックする。このチェックが成否を決定するのだ。

●チェック、●再チェック、●3回目のチェック

もし、あなたがこれを実行すれば、成功の可能性は飛躍的に高まる。

大胆に夢を描くと同時に、一方では現実問題に対して、綿密な計画を立て、細心の注意をしながら進めることが重要である。仕事を推し進めるたびに、チェックするのだ。

人間はいたるところで誤りを犯しているものだ。

★ 狭い裏通りにこそ人生の本道が隠れている

意義ある人生を目指す者の辿る道は狭い。多くの方は広くて安全な道を選ぶが、広い道の行く手には絶望と失意と充実感のない空白の人生が待っている。

信念の人が辿る道は狭い。しかし、この道には感激や冒険、発見があり、これらが濃縮されて有意義な人生となるのだ。

旅行が本当に好きな人は有名観光地よりも、裏通りに隠れている興味深い場所を探索することに魅力を感じ、あちこちと狭い道を辿って探索することに喜びを感じるものだ。人生においても、自分が今抱えている特殊で具体的な問題は何かを考え、それを思考と祈りの対象として、これに集中し、全力で取り組んでみることだ。

「狭き門より入れ、滅びに至る門は大きく、その道は広く、之より入る者多し。生命に至る門は狭く、その道は細く、之を見出す者少なし」(マタイ伝より)

<MIKO>

☐ 参考文献：Tough Minded Faith For Tender Hearted People by Robert H Schuller より